

にあるものと信じますので、是非、何等かの方法で保存の道を講したいと思ひます。こう云ふ意味で本篇を起草したのでありますから、聊かにても同好の士の資料となるを得ば、幸甚至極であります。

英國道路交通調査（1）

大　國　實

英國に於ては一九二二年以来交通省に依り道路交通の組織的な調査が行はれ來たつた。即ち第一級道路（Class I Roads）に付ては一九二一年、一九二五年、一九二八年、

一九三一年及一九三五年の各年に於て行はれ、又第二級道路（Class II Roads）に付ては一九二三年、一九二六年、一九二九年及一九三六年に於て行れたのである。右の調査に付ては夫々報告書が公にされて居る。こゝに一九三五年の第一級道路交通調査及一九三六年の第二級道路交通調査の報告書を譲述する。但し附録表は、成る可く要約する様に努めた。我國の道路行政に何等かの示唆を與ふる所あらば幸である。

因みに英國に於ける道路は等級道路（Classified Roads）と非等級道路（Unclassified Roads）とに分類され、前者は更に第一級道路と第二級道路とに分類される。第一級道

尚、終りに臨みて、本稿を草するに當り、石野瑛氏著「大山縁起」による事、甚だ多きを深謝致します。（終）
(一一、九、一六)

路とは大都會を連結する幹線道路及右幹線道路を連絡する重要道路、第二級道路とは重要性に次ぐ道路であり、其の他は非等級道路である。一九一九年の交通省法律第十七條第二項により交通大臣は適當と思惟する等級道路に認定する権限を與へられて居り、一九三五年三月迄には重要交通動脈二六、七七九哩を第一級道路に認定し、又一六、三八七哩を第二級道路に認定してゐる。道路基金よりの補助は一九三四—五年度に於ては、等級道路に對し其の維持並に小改良に付いて八、一五八、七七〇磅が與へられ、特別維持に付いて一〇一、八一三磅が與へられた。

大ブリテン第一級道路交通調査報告書

一 緒 言

(一九三五年八月施行)

右各年次調査の報告書（統計表及統計圖附）は文具局（H.M. Stationery office）から發行されてゐる。右各年度に於ける第一級道路延長は次の如くである。

一九二二年 一二三、七五六哩

一九二五年 二四、三三九哩

一九二八年 二五、五一八哩

一九三一年 一二六、五一三哩

一、本報告書は一九三五年八月に行はれたる第一級道路交通調査によつて得たる資料の報告にして一九三一年の調査にて記録されたる相當數字との比較並に一九三一年四、一九三四年に施行さるべき筈の第一級道路調査は財政

の調査に含まれざりし選擇箇所 (selected census points) に關する新たな報告をも含むものである。

二、大ブリテン各道路廳の維持にかかる道路の最初の等級認定は一九一九年の交通省法律第十七條第一項の規定により爲され一九二一年に完成されたが、之によつて道路延長二二、一九〇哩が第一級道路に認定された。

上の都合で一九三五年八月に延期され、右期日に於ける第一級道路總延長は附錄第一表所載の如く二六、七七九哩であつた。一九三五年度調査の根本方針は以前のものと同一であるが、各種車輛に假定せる實驗に基く重量を變更し、選擇箇所に於ける調査範圍を擴大した。

II 調査範圍

五、次表は一九三五年一九三一年、一九三一年一九二八年及一九二八年一九二五年各兩年度に共通なる調査箇所總數並に各場合に於ける前回調査箇所と異なる又は前回調査箇所以上に附加したる箇所數を示す。

一、前回の調査と比較 可能なる箇所數	一九二八年	一九三一年	一九三五年
(イ) 州(County)所在	三、九七七	四、五二一	四、八三〇
(ロ) 市邑(County Boroughs)所在	一五一	一五一	×一九〇
二、前回の調査と比較 不能なる箇所數	七〇九	四三四	三一一
(イ) 州 所 在	六	一六一	
(ロ) 州市邑所在			

(イ) パロットラバムの 大市邑(Cerje Burg) hs) 所在	三、調査箇所 計	四、八三七	五、一一二	五、五六六	七四

註×印一州市邑區域擴大的ため此の一九〇箇所中には以前には州市邑區域外に存在したるるものあり。

ロンドン州(the Administrative County of London)とは調査箇所存在せず。

六、選定週間中お祭、競技會其他の外的事情により交通狀態の異常なるため平常化する迄延期するを可としたる少數箇所を除いて、選定調査箇所通過交通の記録は一九三五年八月十二日(月曜)午前六時に開始した。五五九箇所に於ては晝夜を通じて繼續的に調査を行つた。残五、〇〇七箇所に於ては右月曜から次の日曜迄一日十六時間(自午前六時至午後十時)宛調査を行つた。

七、本調査は各責任道路廳に於て之を行ひ道路基金より所要經費の五割が補助された。毎日の記録より調査箇所通過各種交通總數及一日平均數を得、且次表の如き見積平均重量により總噸數を計算した。

一、自動自轉車(サイドカー、コンビ)
（ネーションを含む）

○・二五 順

六輪、トレーラー附、空氣タイヤ
一八・〇

一・二五

七、トラクター、トレーラー、コンビ

六輪 一〇・〇

三、トレーラー附自動車

一一・一

同右
ネーション

八輪 一五・〇

四、乗合自動車

一一・一

同右

八輪 一〇・〇

四輪、屋上無(Stugle Deck)(ギーター、コ)
（チを含む）

四・五

八、輕トラクター
軽トラクター、トレーラー附

七・〇

四輪、屋上附(Double Deck)

八・〇

九、牽引機關附トレーラー

一・二・〇

六輪、屋上無

七・〇

九、牽引機關附トレーラー

一・五・〇

六輪、屋上附

二・五

九、牽引機關附トレーラー

一・一・五

五、貨物自動車

一・一・五

一〇、輕馬車

二・五

六、モータ及蒸氣、無蓋貨車

一・一・五

重馬車

二・五

四輪、鐵タイヤ

七・〇

九、牽引機關附トレーラー

一・一・五

四輪、トレーラー附、鐵タイヤ

一・二・〇

一〇、輕馬車

二・五

四輪、空氣タイヤ

七・〇

九、牽引機關附トレーラー

一・一・五

四輪、トレーラー附、空氣タイヤ

一・二・〇

一〇、輕馬車

二・五

四輪、トレーラー附、鐵タイヤ

一・三・〇

九、牽引機關附トレーラー

一・一・五

六輪、鐵タイヤ

一・八・〇

九、牽引機關附トレーラー

一・一・五

六輪、トレーラー附、鐵タイヤ

一・三・〇

九、牽引機關附トレーラー

一・一・五

六輪、空氣タイヤ

一・三・〇

九、牽引機關附トレーラー

一・一・五

一九三一年の調査に比し自動車に割當てたる假定平均重量は一・四頓より一・二五頓に引下げ、トラクター、トレーラー、コムビネーション(六輪)の重量は一三頓より一〇頓に引下げた。他方四輪屋上附乗合自動車の重量は七頓から八頓に増加した。右の變更は各種類に屬する車輛の一般的性質の變化に應じて爲されたものである。頓數の前回の調査との比較は之等の假定平均重量に於ける變更により

影響をうける。

車道歩道の幅員及道路鋪装材料の詳細並に道路交通の性質に關する調査も記録されてゐる。

八、各箇所毎報告の大要是本省本部 (the Headquarters of the Ministry) 7, Whitehall Gardens, London S. W. 1. にあり、夫々の管區に關する詳細はロンドン、バーミンガム、フォード、バーミンガム、カーディフ、マンチェスター、エクセター及リーズノ道路課 (假譯 the offices of the Divisional Road Engineers) にある。各道路廳は各區域内調査箇所に關する完全なる數字を備へてゐる。

道路車輛の登録及免許

九、附錄第二表は一九三五年第三季 (七、八、九月) 間免許の有效なる機動動力車 (mechanically-propelled road vehicles) の輛數を示す。一九三一年第三季間免許有效なる相當數字及右四年間に於ける増減比率添附。一九三五年第三季 (本調査期間の含まるゝ) 間の免許車輛數一一、五八一、〇一七にして一九三一年の一一一一三、七一一

路面鋪裝材料

に比し一六・五九%の增加である。馬車 (自家用及び貨車を除く) 又は自動車の總數に關しては信頼出来る報告がない。

一〇、本調査に於ては以前の調査と同じく各箇所に於ける路面鋪裝材料に付記録された。右記録の結果と一九三四年度道路基金行政報告書附錄第十八表所載との間には大きな相違があるが、後者は各道路廳より直接の諮問によつて得られたるものである。道路基金報告書附錄第十八表報告の方が多く信頼出来るとして考へられるので以前の報告書に含まれた路面鋪装の詳細は省略した。

比較可能なる全箇所通過交通の平均數及び

推定重量

一一、附錄第三表によれば各州四八三〇調査箇所を自午前六時至午後十時十六時間に通過し記録されたる車輛の一 日平均數及び見積荷積重量の一九三一年一九三五年兩年度比較は次の如し。

數が一九三五年の數字に示されるといふ事實により影響をうける。

一日平均車輛及び見積噸數

	一九三一年	一九三五年	増減(△)%
一、機動力車	五、三五、八〇 八、九〇、三三	七、三三、八八 一〇、七二、五五	三・九
二、馬車	一、六三、九五 一、七三、四四	一、六四、三三 一、七一、三三	一・七
三、計	六、三五、九八 一一〇、四〇	六、三三、三三 一三〇、四〇	△ 二・八
數	六、三五、九八 一一〇、四〇	六、三三、三三 一三〇、四〇	△ 二・八
噸	六、三五、九八 一一〇、四〇	六、三三、三三 一三〇、四〇	△ 二・八

各管區別詳細へ附録第三表にあり。

右諸箇所に於て記録されたる車輛（馬車を含む）毎平均重量は二・一五三噸にして一九三一年より一・八四%減である。

附錄第三、四、五、六及び七表の比較表は、乗合自動車及びトロツコの輛數並に噸數は表の中に含まれるが電車に付ては然らざるが爲に、一九三一年以後乗合自動車又はトロツコの電車に代つた箇所に於て追加車輛及び噸

一一一、附錄第四、五及び六表は上記諸州の比較可能箇所四、八三〇に於て計數された交通の比較表を含んでゐる。右箇所は一日平均見積噸數並に輛數の諸集團に排列され輛數噸數五〇〇未満の箇所から噸數一五、〇〇〇輛數一〇、〇〇〇以上の箇所迄整列してゐる。

一一二、一九三一年及び一九三五年の一日平均見積噸數の比較に於ては、一九三五年に採用され第七節に於て言及したる自動車、六輪トラクター、トレーラー、コムビネーションズ及び四輪屋上附乗合自動車に割當てたる假定平均重量に於ける變更に付き斟酌されねばならぬ。

一一三、一九三一年には一日見積重量一、〇〇〇噸未満なる比較可能箇所は一、二八二箇所あつた。一九三五年には八五五に減少した。他方噸數五、〇〇〇以上なる箇所は一九三一年には七九四であつたが、一九三五年には一、

一九〇に増加した。

一五、イングランド及びウェールズの州市邑及びスコットランドの大市邑外に於て一九三五年に一日平均見積頃數五、〇〇〇を超えたもの一、二九〇箇所にして總數五一四一箇所の約二五%である。

一六、附錄第五及び六表は交通見積重量より區別したる相對量を示し、前表は機關動力車に限定され、後表は馬力交通をも含む。

選擇諸地方の一斑的箇所

一七、四代表地(即ち工業、農業、住宅—郊外及び旅行地)

の諸箇所に關する詳細は一九三一年、一九二八年及び一

九二五年の比較可能なる詳細と共に第七表にある。同表に含まる、一斑的箇所四八は、夫々の分屬する夫々の地方型の代表としてのみならず主要なる地理的區劃の代表として、又各種交通の典型として選擇されたるものである。

	一九三五年 (數輛)	一九二九年 (數輛)	增加率(%)
ロンドン	一、五九、六〇一	一、五九、六〇一	—
イースタン	三六、〇一	三六、〇一	—
ノザーン	三〇、六六	三七、四五	二九、三〇
ミッドランド	三四、八八	三〇、二九	一〇、二九
サザーン	一〇〇、〇〇	一三、四五	七七、六七
ウェールズ、アンドモントマウス	六、〇一	一〇六、一七	一七、六七
スコットランド	一四、六四	一五、二六	九、七七
計	一、五九、六〇一	三、一〇九、七七	一七、九九

一九、附錄第八表はイングランド及びウェールズの各州及び各都市邑並にスコットランドの各州及び大市邑毎、一

一八、本調査により得られたる資料の検討より生ずる最も貴重なる特徴は自轉車の増加である。次表は一九三五年及び一九三一年に諸州の四、八三〇比較可能箇所に於て記録されたる自轉車一日十六時間平均數を示す。右總計は一九三五年に於て三、一〇九、七二三、一九三一年には一、五九四、八六七にして四年間に九五%増加した。

を示す。

(甲) 一九三五年及び一九三一年兩年に調査の行はれたる全箇所、兩年間増減比率附。

(乙) 一九三五年のみ調査されたる箇所

右表の最後には各地方毎計及び一九三五年全調査箇所總計がある。

僅か二縣（クラクマナン及びスザランド）に於てのみ輛數が減少した。各州調査箇所に於ける増加比率は、オ

ークネーの七・八〇%から、モンマウスの一六三・五九%迄ある。各州市邑の調査一箇所に於ては、ハダースフイールドの二九・二八%からランカシャイアのプレストンの三〇一・二八%迄ある。

自動車輛數最大なる調査箇所はオクスフォードのマグダリーンにして一日（十六時間）平均一八・四二九・一分間約二〇であつた。會社に於ける一九三一年の調査の報告數字は一一・五〇二であつた。

一一〇、一九三五年の調査に於ける新生面は或調査箇所を通過せる歩行者の數を記錄したことである。右記録は無歩道又は歩道三呎以下の箇所に限られ、其の目的は右の如き箇所に於ける歩道交通量を確知し歩道新設又は擴築の必要を測るにあつた右の條件に叶ふのは當然一般に田舎地方であり、實際も歩道者の計數された箇所は州市邑又はスコットランドの大市邑の區域内には一つもなかつた。

一一一、附錄第九表は歩行者計數箇所總數一一、一二五九にして右箇所通過總數一日平均一九五、五一九なるを示す。無歩道箇所數一一、一一六にして歩行者數一日平均一八三、九四三即ち一箇所八三であつた。尙右諸箇所中には無歩道なるも歩行者の使用出来る草地帶のある箇所がある。

現存歩道三呎以下の箇所數は一一、五七六にして右箇所歩行者通過數平均は一箇所に付一三九であつた。（甲）車道及（乙）歩道を使用する歩行者數の詳細は右諸箇所の大部分に付いて利用され。數字は附錄第九表にある。

時間別及び方向別計算

一一一、一、一七三箇所に於て時間別計算がなされた。三四一箇所に於ては毎日二十四時間宛調査された。右の中一三箇所に於ては各方面別に交通を記録し、残り二二八箇所に於ては方向を區別せず總量が記録された。八三二箇所に於ては十六時間（自午前六時至午後十時）時間別調査が爲された。

右の中二二四箇所に於ては方向別に記録され、残り六〇八箇所にあつては方向を區別せず總量が記録された。

一一三、本調査により得たる知識は交通の不斷の進歩及び路上交通安全増進の必要の故に益々重大となりつゝある諸問題を決定する上に不可缺のものであるが、其の貴重性を説明する爲に全國に散在する代表箇所約六四を選択し更に右の中より七箇所を選択したそれに關する資料は統計圖（本報告書末尾附錄第十）によつて説明する。

一一四、右六四箇所の、より詳細なる検討により、尖頭時間交通量は平均時間交通量の一四五%より五一七%迄あり

平均尖頭時間交通量は平均時間交通量の一二三六%である
一方向尖頭交通量は兩方向平均時間交通量の六五%より四六九%迄あり、平均尖頭時間交通量は一五六%である。
二五、平均超過のより大なるものは自轉車の場合に示され其所に於ては尖頭交通量は平均時間交通量の一八二%より一〇〇九%迄にして、平均尖頭交通量は三七三%である。一方尖頭時間交通量は兩方向平均時間交通量の九二%より九五%迄にして、平均尖頭時間交通量は三五七%である。

交通省 一九三六年八月二十五日

附錄第一表 大ブリテン道路延長 一九三四年—五年

(地方別詳細ハ省略)

	道 路 哩 数			總計ニ對スル比率		
	等級道路	二級	計	非等級道路	總計	等級道路
イングランド	一八、一〇四	一一、五五五	二〇、六〇九	一〇三、四九三	一三三、三九	一三・六
ウェールズ・アンド・モンマウス	二、一〇三	一、七五五	三、八五八	一八、八七七	二二、二	八・七
スコットランド	六、五五五	三、五五五	九、六八八	一五、八三三	二六、四二	六・五
大不列颠	二六、七九九	二六、八五七	五三、六四六	一七、七〇七	三五、一〇〇	三・三
				一七、七〇七	一七、七〇七	七・七
				一七、七〇七	一七、七〇七	一〇〇
				一七、七〇七	一七、七〇七	一〇〇
				一七、七〇七	一七、七〇七	一〇〇
				一七、七〇七	一七、七〇七	一〇〇
				一七、七〇七	一七、七〇七	一〇〇

附錄第二表 機關動力道路車輛

大ブリテン

一九三一年及一九三五年第三季中免許有效ナルモノ

(各種類別詳細ハ省略)

種類	一九三一年	一九三五年	増減(△印)、比率
	一、〇八三、四五七	一、四七七、三七八	
一、馬力課稅車			三六・三六
二、自動自轉車	六二六、六四九	五一六、五六七	△一七・五七

三、貨物	車
四、農業用エンジン	三五五、四〇二
五、トラクタ	一三、九九三
六、貨馬	二、九四六
七、其他車輛	八七、四六四
總計	三八、五四九
	八五、五四七
	四五、一二〇
	二、二一三、七三二
	一、五八一、〇三七

附錄第三表 一九三五年八月第一級道路交通調查

一日平均輛數・見積荷積重量計及平均

一日——十六時間(自午前六時至午後十時)

四、八三〇箇所ニ於ケル計上

一九三一年八月比較可能數字附

(地方別省略)

箇所數	輛數	見積重量	一輛平均重量
一九三一年	四、八三〇	四、八三〇	四、八三〇
一九三五年	五、三五四、一九〇	七、一五二、八一八	八、七九〇、三六二
旅客	一九三一年	一〇、七三一、五一五	一、六四二

機關動力車

増、減 (\triangle) %

三、三五九

三三三、〇八〇

△ 八・六五

五、七一二、四〇四

四、九〇八

貨物

一九三一年

一、六八四、三三三

八、三四一、三三一

四、九五二

馬

車

增、減 (\triangle) %

四四、七一〇

四六、〇一〇

〇・九〇

馬

車

增、減 (\triangle) %

一一七、八一三

一一〇〇、四〇四

一、七〇一

馬

車

增、減 (\triangle) %

八六、三一二

一三九、四七五

一、六一八

馬

車

增、減 (\triangle) %

三六、八二

三〇、四〇〇

四、八八

馬

車

增、減 (\triangle) %

六、六三五、九一八

一四、七〇三、一七〇

三〇、六七〇

馬

車

增、減 (\triangle) %

八、九二三、三五三

一九、二一一、三二二

二、一五三

馬

車

增、減 (\triangle) %

三四、四七

△ 二・八四

△ 二・八四

一九三五年八月調査

一日十六時間（自午前六時至午後十時）

一週間。全調査箇所但イングランドノ大市邑ヲ除ク。

一九三一年八月ト比較。

(地方別省略)

一九三五年八月ニ左記モータ及馬力車輛一日平均見積噸數ヲ有セル箇所數				一九三五年八月ニ左記モータ及馬力車輛一日平均見積噸數ヲ有セル箇所數			
五百噸以下 自一、五〇噸至一、〇〇〇噸				五百噸以上 自一、〇〇〇噸至二、〇〇〇噸			
一千噸以下 自一、〇〇〇噸至二、〇〇〇噸				一千噸以上 自二、〇〇〇噸至三、〇〇〇噸			
二千噸以下 自二、〇〇〇噸至三、〇〇〇噸				二千噸以上 自三、〇〇〇噸至四、〇〇〇噸			
大 ブ リ テ ン 所	イ ン グ ラ ン ド 及 ス コ ッ ト ラ ン ド	ウ エ ー ル バ ー	一 〇 七 四	四 〇 七 九	三 九 七	一 九 三	一 九 三 五
一、比較可能箇 所	一、九三一年ニ 下記噸數ヲ有ニ スルモノノトシ テ示サレタル 五百噸以下	一 九 三 一 年 ニ 下 記 噸 數 ヲ 有 ニ ス ル モ ノ ノ ト シ テ 示 サ レ タ ル 五 百 噸 以 下	一 九 三 一 年 ニ 下 記 噸 數 ヲ 有 ニ ス ル モ ノ ノ ト シ テ 示 サ レ タ ル 五 百 噸 以 下	一 九 三 一 年 ニ 下 記 噸 數 ヲ 有 ニ ス ル モ ノ ノ ト シ テ 示 サ レ タ ル 五 百 噸 以 下	一 九 三 一 年 ニ 下 記 噸 數 ヲ 有 ニ ス ル モ ノ ノ ト シ テ 示 サ レ タ ル 五 百 噸 以 下	一 九 三 一 年 ニ 下 記 噸 數 ヲ 有 ニ ス ル モ ノ ノ ト シ テ 示 サ レ タ ル 五 百 噸 以 下	一 九 三 一 年 ニ 下 記 噸 數 ヲ 有 ニ ス ル モ ノ ノ ト シ テ 示 サ レ タ ル 五 百 噸 以 下
苑	充	充	一 九 三 五	一 九 三 五	一 九 三 五	一 九 三 五	一 九 三 五
九	九	九	九	九	九	九	九

計	四、八〇	三〇	五二	一、一五	七七	五二	三三	大九	二九	五九	一至二
所	三二	一四	三	一五	六	三一	二三	大三	二九	五九	一至八
能	不	四	五	六	七	四	五	六	七	八	九
箇	箇	箇	箇	箇	箇	箇	箇	箇	箇	箇	箇
總	計	五、一四	三二	五二	一、一三	七七	五二	三三	大九	二九	五九

附錄第五表 モーターチラム一日平均數

全調查箇所 但イングランド及ウエールズノ州市邑及スコットランドノ大市邑ヲ除ク。
(地方別詳細省略)

大 ブ リ テ ン	一九三五年八月ニ左記モーターチラム一日平均數ヲ有セル箇所數					
	五〇以下	一、二〇	二、二〇	三、二〇	四、二〇	五、二〇
ス コ ッ ト ラ ン ド	一〇四	五〇	三〇	一〇一	五〇八	五二一
ウ エ ー ル ズ	四、〇五七	三七	三七	三三	三八	三九
イ ン グ ラ ン ド	一、二〇	一、二〇	一、二〇	一、二〇	一、二〇	一、二〇
一、比較可能箇 数左記三一年ニ 有平均車輛ニ スル	五〇〇 五〇一—一,〇〇〇	一,〇〇〇 一,〇〇一—二,〇〇〇	二,〇〇〇 二,〇〇一—三,〇〇〇	三,〇〇〇 三,〇〇一—四,〇〇〇	四,〇〇〇 四,〇〇一—五,〇〇〇	五,〇〇〇 五,〇〇一—超過

附錄第七表 選擇諸地方交通統計

(四地方トモ十二箇所宛アルモ夫々一箇所宛ノミ採り、他ハ省略)

主 要 旅 客 用	調 査 箇 所			地 方 路 線 番 號			調 査 箇 所			地 方 路 線 番 號		
	車 道 表 面	員 一 九 三 五 年 車 道 幅	調 査 年 度	州 及 地 名	調 査 箇 所	地 方 路 線 番 號	車 道 表 面	員 一 九 三 五 年 車 道 幅	調 査 年 度	州 及 地 名	調 査 箇 所	地 方 路 線 番 號
6,037	アスファルト	畳咲	1935.	Essex. lipton Borough	I	1,土業地	11	11	1	11	1	11
3,309	アスファルト		1631	High Road, Leystone between Wellesley and Cowley Roads		II、農業地						
3,933	アスファルト		1928			III、住居—郊外地						
1,596	花崗岩	0时	1925			IV、旅行地						
2,123	タルマカダム	10	1935	Lincolnshire(Kesteven) gran tham Borough.	1	1,鐵業地	1000	1	1	1	1	1
1,609	T. M.		1931			II、農業地						
1,446	T. M.		1928			III、住居—郊外地						
880	S. T. M.	0	1925			IV、旅行地						
3,144	asphalt	10	1935	at Hornsey Hospital.	1	1,土業地						
2,604	asphalt		1931	central		II、農業地						
2,215	asphalt		1928			III、住居—郊外地						
1,500	asphalt	0	1925			IV、旅行地						
2,503	T. mac	10	1935	Bellby wood. 1 1/2 miles South of Wetherby	1	1,鐵業地						
1,921	T. mac		1931			II、農業地						
4,773	T. mac		1928			III、住居—郊外地						
1,059	S. T. M.	六	1925			IV、旅行地						

モ	電	自 轉	均 日 平					車 輛 馬 力 數 ス ル 比 率 計 二 對	タ ー ス ル 比 率 計 二 對	貨 物 用			
			車		總 計	車 輛 馬 力 數 ス ル 比 率 計 二 對							
			旅 客 用	車 車		年九 三 %對五 斯年 ルノ 增一 九 減三							
11,947	535	4,829	77	8,273	1	119	99	8,154	2,117				
8,281	543	1,327		4,074	4	179	96	4,495	1,186				
8,570	550	2,817		5,418	6	300	94	5,118	1,185				
4,656	525	1,437		2,019	14	354	86	2,265	669				
2,745	—	223	37	2,556	—	11	100	2,545	224				
2,346	—	120		1,860	1	15	99	1,845	236				
2,143	—	164		1,590	1	17	99	1,573	113				
1,149	—	229		985	3	33	97	952	72				
7,738	—	1,004	22	3,803	—	30	100	3,773	629				
7,804	—	609		3,114	1	37	99	3,077	473				
5,157	—	652		2,588	2	54	98	2,534	319				
5,426	—	598		1,805	4	67	96	1,738	238				
3,170	—	593	35	2,916	—	3	100	2,913	140				
2,610	—	258		2,153	—	6	100	1,147	226				
2,551	—	251		1,941	—	9	100	1,932	159				
1,419	—	229		1,155	1	15	99	1,140	81				

口 ン ド ン	地 方	附錄第八表 自轉車一日平均數	比較可能並不能箇所 (地方別詳細省略)
	箇所數	一九三五年一月一日調査施行箇所	
	平一九三五年總數	平一九三一年調查施行箇所	
七六、九三	一〇二、三二	一九三五年總數	
		增	
100.0	%	一九三五年ノミ調査施行箇所	
一〇五	二三	平一九三五年總數	
		平一九三一年調查施行箇所	
		一九三五年ノミ調査施行箇所	

		量重輛車積見均平日一		量重輛車ータ		
年 一 九 三 五 年 ニ 對 ス ル 増 (△減 △) %	總 計	車 馬	重 量	比 總 率 計 二 對 ス ル	貨 物 用	
		ス 重 量 比 總 率 計 二 對 ス ル	量			
52	23,699	1	198	99	23,501	11,554
	15,622	2	295	98	15,327	7,036
	15,086	3	340	97	14,656	6,086
	8,702	5	457	95	8,245	3,589
45	5,595	—	17	100	5,578	2,833
	3,858	1	21	99	3,837	1,491
	2,773	1	21	99	2,752	609
	1,582	3	43	67	1,539	390
3	10,068	—	44	100	10,024	2,286
	9,799	1	53	99	9,746	1,942
	6,380	1	62	99	6,318	1,161
	0,540	1	86	99	6,454	1,028
45	5,181	—	4	100	5,177	2,007
	3,573	—	9	100	3,564	953
	3,392	—	15	100	3,377	826
	1,846	1	21	99	1,825	406

イースターン
ノザーン
ミドランド
サザーン
ウェーラーズ
スコットランド
計

二八、七九
六九、八七
九三、九五
一三、四五
一三、五九
一四、零四
一五、零五
五、〇九

二九、一四
三一、六三
九六、一五
一〇〇、四〇〇
一三、八〇八
一四、六九
一五、一八四
一六、一八四
一七、八〇八
一九、六三
二一、一四
二二、九三
二三、一四
二四、一四
二五、九一
二六、九一
二七、一七

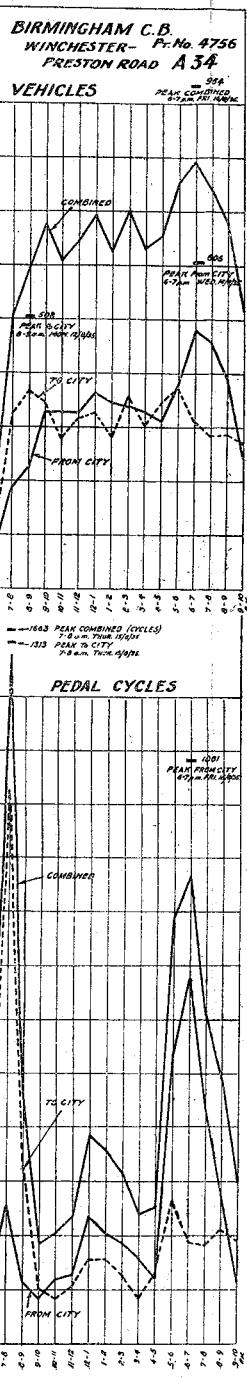
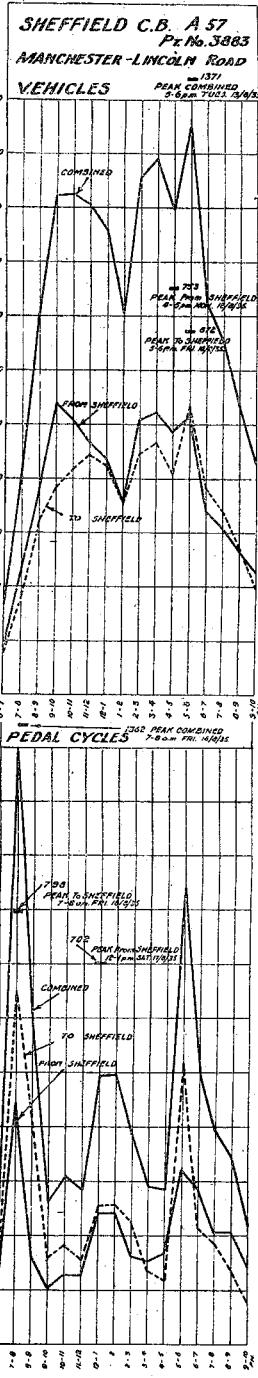
三〇、一三
一四、六四
一五、一四
一六、一四
一七、一四
一八、一四
一九、一四
二〇、一四
二一、一四
二二、一四
二三、一四
二四、一四
二五、九一
二六、九一
二七、一七

附錄第九表 歩行者一日平均數
(地方別詳細省略)

地 方	(甲) 無歩道箇所			歩道三呎以下箇所		
	箇所數	步行者數	一日平均所	箇所數	步行者所	一日平均所
ローレンズドランズンドン	六、八九	一六、八九	一〇四、六	五、七	三、一	一、三七
ノザンドランズ	七、一〇	二七、六一〇	二二、五七	五、九一	一、九六	一、三五
ミードランズ	三、六八	一〇八、一〇〇	三、〇五	二、七四	一、九三	一、一五
サザン	三、一七	八、一〇一	二、七四	二、七四	一、九三	一、一五
ウェーラーズ	三、一七	八、一〇一	二、七四	二、七四	一、九三	一、一五
スコットランド	三、一七	八、一〇一	二、七四	二、七四	一、九三	一、一五
計	三、一七	八、一〇一	二、七四	二、七四	一、九三	一、一五
三	三、一七	八、一〇一	二、七四	二、七四	一、九三	一、一五
二	三、一七	八、一〇一	二、七四	二、七四	一、九三	一、一五
一	三、一七	八、一〇一	二、七四	二、七四	一、九三	一、一五
合計	三、一七	八、一〇一	二、七四	二、七四	一、九三	一、一五

第一圖

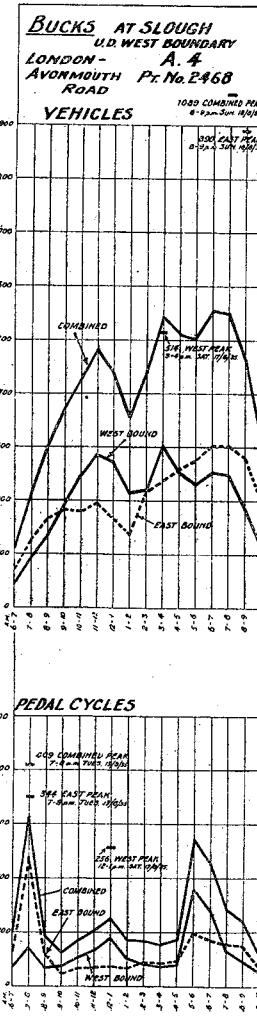
第二圖



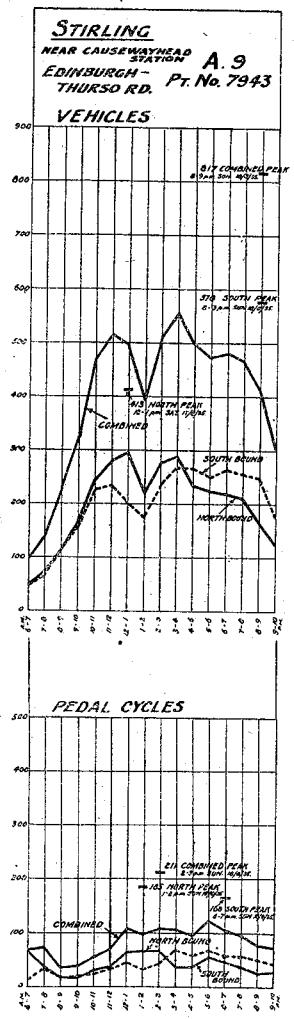
APPENDIX 10
MINISTRY OF TRANSPORT
CENSUS OF TRAFFIC CLASS I ROADS
12TH. TO 18TH. AUGUST 1935

DIAGRAMS SHOWING TYPICAL RECORDS OF AVERAGE DIRECTIONAL
HOURLY FLOWS OF VEHICLES AND PEDAL CYCLES WITH ABSOLUTE PEAKS

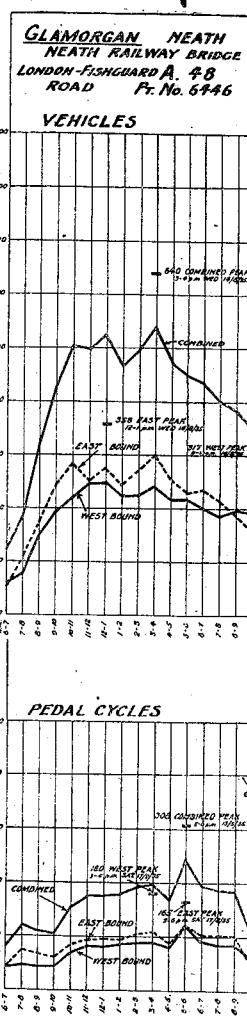
第三圖



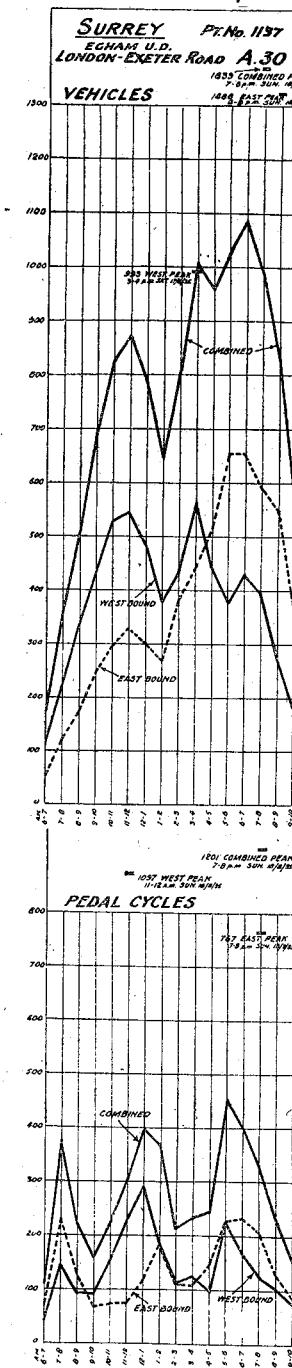
第四圖



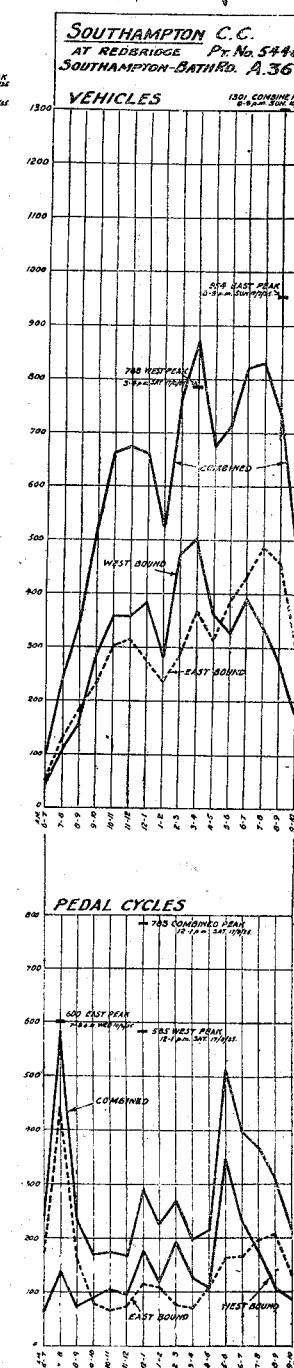
第五圖



第六圖



第七圖



カーラルストン	120	駕駛員	121・0%	九	182	行駆車輛	183・0%
スコットランド	111K	駕駛員	120・0%	五	181	行駆車輛	182・2%
計				三	114K	行駆車輛	115・4%

總 計	箇所 數	步行者 總數	一四一箇所平均
一九三五年調查箇所	111十九	一九五、五一九	八五・〇四

監測第十統計圖

車輛及自轉車ノ平均方向ノ各時間交通典型的記錄（絕對尖頭附）

（底紙）

（II）自轉車

—1362 合計尖頭 十六日(金)前七——八時
—798 「Sheffield ≡」ノ尖頭 十六日(金)前七——八時
—702 「Sheffield ≡」ノ尖頭 十七日(土)正午——後—

時

合計

Sheffield ≡ (點線)
Sheffield ≡ y

Sheffield ≡ y

第二圖 Birmingham 州市邑 A.34 衛所番號 4756

Winchester-Preston Road

(C) 車 輛	(I) 自 轉 車
-954 合計尖頭 十六日(金)後六——七時 「市ヨリ」ノ尖頭 十四日(水)後六——七時	-409 合計尖頭 十三日(火)前七——八時 東方尖頭 三十日(火)前七——八時
-606 「市ヘ」ノ尖頭 十二日(月)前八——九時 合 計	-344 西方尖頭 十七日(土)正午——一時 合 計
-502 「市ヘ」ノ尖頭 十二日(月)前八——九時 合 計	-256 西方尖頭 十七日(土)正午——一時 合 計
市ヘ(點線)	東方行(點線)
市ヨリ	西方行

第三圖 Bucks at Slough U. D. West Boundary A.4.

London Avonmouth Road 箇所番號 2468

(C) 車 輛	(I) 自 轉 車
-1089 合計尖頭 十八日(日)後八——九時 東方尖頭 十八日(日)後八——九時	-211 合計尖頭 十八日(日)後二——三時 北方尖頭 十八日(日)後一——二時
-890 西方尖頭 十七日(土)後三——四時 合 計	-185 北方尖頭 十八日(日)後六——七時 南方尖頭 十八日(日)後六——七時 合 計
西方行	北方行

第四圖 Stirling Near Causwayhead Station A.9.
Edinburgh-Thurso Road 箇所番號 7943

(C) 車 輛	(I) 自 轉 車
-817 合計尖頭 十八日(日)後八——九時 南方尖頭 十八日(日)後八——九時	-570 南方尖頭 十八日(日)後八——九時 北方尖頭 十七日(土)正午——一時
-413 合 計	-413 合 計
南方行(點線)	南方行(點線)

南方行(點線)

北方行

南方行(點線)

第五圖 Glamorgan Neath, Neath 鐵橋 London-Fishguard Rd. A.48. 簡所番號 6446

(I) 車	輛	合計
-640	合計尖頭	十四日(水)後三——四時
-358	東方尖頭	十四日(水)正午——一時
-317	西方尖頭	十八日(日)後九——十時
	合計	

東方行(點線)

西方行

(II) 自轉車	合計尖頭	十三日(火)後五——六時
-308	西方尖頭	十七日(土)後三——四時
-180	東方尖頭	十七日(土)後五——六時
-165	合計	

東方行(點線)

西方行

(II) 自轉車	合計尖頭	十三日(火)後五——六時
-308	西方尖頭	十七日(土)後三——四時
-180	東方尖頭	十七日(土)後五——六時
-165	合計	

總規

西方尖頭 十七日(土)後三——四時

西方行(點線)

(II) 自轉車

(I) 車	輛	合計
-1301	合計尖頭	十八日(日)後八——九時
-954	東方尖頭	十八日(日)後八——九時
-788	西方尖頭	十七日(土)後三——四時
	合計	

東方行(點線)

西方行

第七圖 Southampton C.C. at Redbridge Southampton-Bath Rd. A.36. 簡所番號 5446

(I) 車	輛	合計
-1301	合計尖頭	十八日(日)後八——九時
-954	東方尖頭	十八日(日)後八——九時
-788	西方尖頭	十七日(土)後三——四時
	合計	

東方行(點線)

西方行

(II) 自轉車	合計尖頭	*十七日(土)正午——一時
-783	東方尖頭	十四日(水)前七——八時
-600	西方尖頭	十七日(土)正午——一時
-585	合計	

西方行(點線)